



希望

新宿区立四谷小学校

校長 石井正広

新たな季節を迎えるために

副校長 岩澤 肇

梅雨鬱陶しい季節が続いていますが、子どもたちは梅雨明けと夏休みを心待ちにしています。今年の夏もとても暑くなるという長期予報が出ています。すでに5月から30度を記録するなど、従前とは違う気候が日本列島に訪れている中で夏を迎えることとなります。

また、新宿区内では、春の運動会を実施した各学校の様子や対策が明らかになってきています。午前中で終わる実施方法や平日との分割実施をした学校が多数あったとのことでした。

まずは、梅雨明け後の高温と高湿度に対応していかなければなりません。暑い日はプールに入れば快適というレベルの暑さではなくなっているという現実を踏まえ、水泳も含めた体育授業のあり方、休み時間の過ごし方等、学校で取り組むべきことをしっかりとやっていきます。ご家庭でも、水筒の持参（校外学習、プール学習等）や過ごしやすい服装、また冷えやすいお子さんには一枚羽織れるもの等、お子様の体調に応じた準備をしていただければと思います。

学校では、現在、2学期から来年度に向けた行事のあり方等を改めて検討しています。本年度の運動会におきましても、子どもたちの安全を第一に考えて、対策を講じていく必要があると思っています。ご意見につきましては、地域協働学校運営協議会に諮ってお伺いしていく予定です。

来年度は、新学習指導要領全面実施の年となり、高学年で外国語教育が70時間に増加する等、授業時数の増加も行われます。季節や気候の変化とも合わせて、子どもたちの安心・安全と健やかな成長を第一に考え、四谷小学校のよりよい進化を図っていききたいと思います。

天童交歓行事

6年 担任

今年も、7月26日（金）～29日（月）に夏の天童交歓会が行われます。昭和48年に始まり、今年で47回目を迎える行事です。

天童交歓行事は山形県天童市立干布小学校と本校との姉妹校提携を結んで以来、本校の特色ある教育活動として、教育委員会の承認のもと、保護者と地域支援者の実行委員会と学校が協力・連携して実施しています。夏には四谷小の6年生の希望者が干布にうかがい、春には干布小の6年生が四谷にやってくるという形で交流しています。

夏の交歓会は3泊4日です。始めの2泊はキャンプ生活、後の1泊は民泊となります。交歓行事を実施するにあたって、干布小学校の6年生の子ども達や保護者の方だけでなく、まさに地域が一体となって四谷小学校の子どもたちを迎え入れて下さいます。ひまわりの種まきをしてひまわり迷路を準備したり、キャンプ場の整備をしたりと、四谷小の子どもたちが都会ではできないことを体験し、よい思い出を作れるよう準備をしてくださっています。この交歓行事を実施するにあたってお力添えを頂いている皆様のご協力に感謝しながら、安心と安全を心がけ、天童に出かけてきます。



< 学年からのコーナー >

自主学習

5年1組 担任

5年生では、週に1回「自主学習」という宿題があります。それぞれノートに1冊用意し、自分でテーマを決めてまとめています。

<内容>

- ・日記、新聞
- ・漢字、計算などの学習
- ・ことわざ、四字熟語、元号調べ
- ・本の紹介、読書感想文
- ・生活の中で使われているマーク、記号
- ・マンガ、イラスト
- ・料理、お菓子の作り方
- ・ミニゲームの紹介
- ・日本の山、海、地形など
- ・オリンピック、バスケットボール
- ・動物、植物のひみつ などなど

今週はどんなノートが見られるかな。1週間の始まりが楽しみです。

七夕の願い事

1年 担任

7月7日の七夕にちなんで、一人一人が思いを込めて短冊に願いを書きました。作品は保護者会の時に全員分掲示しますが、ここではかわいらしい願いを抜粋して紹介します。

<児童作品例>

- ・かぞくが いつも げんきで いられますように
- ・みんなと もっと なかよくなれますように
- ・だんすが じょうずに なりますように
- ・まいにち ずっといいことが おきますように
- ・じが じょうずに なりますように
- ・あしが はやく なりますように
- ・さっかあが じょうずに なりますように
- ・ぷうるで たくさん およげますように
- ・けんどうが うまく なりますように
- ・むしばをなおす はいしゃさんに なれますように
- ・からてせんしゅに なれますように
- ・けんちくかに なれますように

☆みんなのねがいが かないますように☆



夏休みの過ごし方

生活指導主任

7月20日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。

夏休みは、自然や人とのふれあいを深めて人間性を培ったり、学校生活では得がたい体験を積んだりする良い機会です。その反面、学校を中心とした生活から離れた開放感から気も緩み、不規則な生活になりがちです。

学校では子どもたちが充実した日々を送り、安全に無事故で楽しく過ごせるように指導します。

ご家庭でも、交通安全や遊ぶときの約束（防犯ブザーの携帯含む）、熱中症の予防など、保護者会で配布した「夏休みの過ごし方」をお子さんと一緒によく確かめ合ってください。夏休みの課題にどのように取り組むか、ご家庭の予定と合わせて、お子さんと一緒に計画を立てるのもよいと思います。

長い休みの期間が子どもたちの成長にとって有意義な毎日となるよう、事故や体調に十分気を付けてお過ごしください。

